

VI 金ヶ崎町城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区 国選定15周年記念事業について

『いざ参らむ！金ヶ崎要害』

城内諏訪小路伝統的建造物群保存地区は国の重要伝統的建造物群に選定されて15年を迎えます。この地区にあった「金ヶ崎要害（館）」に、仙台藩の歴代藩主伊達家が藩内見回りや鷹狩のために滞在しました。

館主の大町家が藩主をお迎えした当時の様子などを再現し、15周年の節目を祝う「いざ参らむ！金ヶ崎要害」を開催いたします。

◆主催

街地区自治会連合会 （式典）金ヶ崎町・金ヶ崎町教育委員会

◆日時

平成28年6月26日（日）12：00～

◆内容

伊達家巡行と大町家お出迎えの絵巻再現【12：00～14：30】

仙台藩主伊達忠宗一行に扮した行列が泰養寺（西根南町）を出発し、奥州街道から大手門（岩手銀行交差点）、城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区を経由し、金ヶ崎神社まで練り歩きます。金ヶ崎神社では大町氏と家臣団がお出迎えし、もてなしとして雅楽や郷土芸能を披露し、餅まきを行います。

記念式典【15：00～15：40】会場／街地区体育館

おもてなしトークショー【15：45～16：30】会場／街地区体育館

仙台藩の特徴ある統治体制と金ヶ崎要害や仙台藩主の藩内見回りの概要、金ヶ崎町らしいお出迎えや食、余興（芸能）などをテーマに金ヶ崎館主の子孫大町氏をお迎えして大島晃一氏（町文化財調査委員会委員）が進行し、トークショーを行います。

◆問合せ先

金ヶ崎要害歴史館（42-3060）

